

「東北大学 1 位堅持、東京工業大 2 位 英教育誌日本大学ランキング」

英教育誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション」(THE) は 4 月 3 日、教育の充実度に評価の対象を絞って日本の大学を評価した「THE 日本大学ランキング 2025」を発表した。東北大学が 5 回連続で 1 位となり、2 位に前回から二つ順位を上げた東京工業大学が入った。THE や英国の高等教育評価機関「クアカアレリ・シモンズ (QS : Quacquarelli Symonds)」が毎年公表している世界大学ランキングとはやや異なる国内大学の順位付けとなっているのは今回も変わらない。9 位まで国立大学が並ぶ中で、2004 年、秋田市に開学した公立大学の国際教養大学が前回から 5 順位を上げ、2020 年以来、再び 10 位に名を連ねているのが目を引く。

3 位には、前回の 2 位から順位を落とした東京大学が入り、以下京都大学 4 位 (前回 5 位)、九州大学 5 位 (同 6 位)、大阪大学 6 位 (同 3 位)、名古屋大学 7 位 (同 8 位)、北海道大学 8 位 (同 7 位)、筑波大学 9 位 (同 9 位) と順位に変動はあるものの 9 位までは前回と同じ国立大学が名を連ねている。前回、私立大学として唯一 10 位内に入っていた東京基督教大学は一つ順位を落とし 11 位となっている。

THE 日本大学ランキング上位 30 大学と THE 世界大学ランキング、QS 世界大学ランキング順位

順位 (前年)	大学名	総合評価	教育リ ソース 評価	教育充 実度評 価	教育成 果評価	国際性 評価	THE 世界大学 ランキング 2025 順位	QS 世界大学 ランキング 2025 順位
1 (1)	東北大学	85.0	79.8	84.3	93.4	88.2	120	107
2 (4)	東京工業大学	82.7	74.5	85.2	90.8	86.3	195	=84
3 (2)	東京大学	82.2	81.8	84.4	89.6	73.6	28	=32
4 (5)	京都大学	81.9	78.7	80.7	96.2	77.4	55	=50
5 (6)	九州大学	81.5	71.4	84.6	95.6	82.5	301-350	=167
6 (3)	大阪大学	81.2	74.5	83.2	91.2	81.6	162	86
7 (8)	名古屋大学	79.8	73.4	82.9	92.6	76.0	201-250	=152
8 (7)	北海道大学	79.4	70.8	83.9	94.0	75.4	351-400	173
9 (9)	筑波大学	78.2	69.6	84.0	86.1	77.8	351-400	377
10 (15)	国際教養大学	73.3	50.7	91.1	54.8	99.9	—	—
11 (10)	国際基督教大学	72.1	49.1	91.6	51.1	98.7	—	1001-1200
12 (12)	慶応義塾大学	72.0	58.6	77.7	89.6	72.3	601-800	188

13 (11)	広島大学	71.4	63.7	82.3	64.1	73.9	601-800	474
14 (14)	早稲田大学	70.8	48.1	81.4	87.9	80.1	801-1000	=181
15 (13)	神戸大学	69.7	61.8	78.9	72.0	67.5	601-800	=465
16 (19)	千葉大学	68.1	60.0	78.8	59.4	72.7	1001-1200	771-780
17 (16)	一橋大学	67.3	44.8	84.9	60.5	84.4	1201-1500	=539
18 (17)	東京医科歯科大学	67.0	83.9	62.1	37.0	69.7	401-500	661-670
19 (18)	金沢大学	66.6	62.1	78.0	51.6	69.2	1001-1200	901-950
20 (20)	岡山大学	64.7	57.6	77.5	50.6	68.6	801-1000	851-900
21 (20)	東京農工大学	64.1	61.9	70.6	46.3	72.5	1001-1200	851-900
22 (=22)	立命館アジア太平洋大学	63.5	33.5	87.7	37.2	99.3	—	901-950
23 (25)	熊本大学	63.1	59.4	74.9	54.2	58.6	1001-1200	951-1000
24 (=22)	上智大学	62.8	38.6	82.8	40.7	91.8	1501+	951-1000
25 (27)	東京外国語大学	62.2	38.1	83.9	40.1	88.1	—	—
26 (26)	長崎大学	61.9	59.4	74.5	41.9	63.0	1201-1500	851-900
27 (24)	会津大学	61.7	55.3	80.1	—	87.9	601-800	—
29 (31)	立命館大学	60.4	36.4	79.8	52.5	78.7	1501+	641-650
29 (30)	長岡技術科学大学	60.2	54.7	60.8	47.2	79.0	1201-1500	—
30 (28)	横浜国立大学	60.1	48.4	74.7	57.0	60.4	1201-1500	1001-1200

(Times Higher Education Japan University Rankings 2025、Times Higher Education World University Rankings 2025、QS World University Rankings 2025 から作成：＝は同順位、－はランキング外を示す)

(編集者注：東京工業大学と東京医科歯科大学は 2024 年 10 月 1 日付で統合し、東京科学大学に名称変更)

大学の魅力や特性重視

世界大学ランキングをはじめ、さまざまなランキングを毎年公表している THE が、日本大学ランキングを始めたのは 2017 年。以来、2023 年まで毎年、公表していたが以後、隔年ごとの公表に変更し、今回は 2 年ぶり 8 回目となる。世界大学ランキングが「研究力」を最も重視する総合的評価となっているのに対し、「教育リソース」「教育充実度」「教育成果」「国際性」の四つに評価指標が絞られているのが特徴だ。大学の「教育力」を最重視し、学生の学びの質や成長度合いに焦点を当て、大学の魅力や特性がより表れるようにすることを狙っている。1 回目から教育・保育・介護事業を展開する日本企業「ベネッセグループ」

が協力している。

今回も、大学入試の難しさで評価する国内の大方のランキングとの違い、特に最上位の順位が異なる結果となった。THE や英国の高等教育評価機関「クアクアレリ・シモンズ (QS: Quacquarelli Symonds)」の世界大学ランキング結果との違いも見られる。5 回連続で 1 位となった東北大学は、「学生一人当たりの教員比率」や「教員一人当たりの論文数」などから成る「教育リソース」、学生や高校教員に対する調査結果を基に授業・指導の内容や入学後の学生の能力向上などをみた「教育充実度」、企業人事担当者や研究者に聞いた評判調査結果を基にした「教育成果」という三つの指標で、それぞれ最上位に並ぶ他の国立大学と同等ないし同等以上の評価を得た。さらに外国人学生・教員比率や日本人学生の留学比率などから成る「国際性」の評価指標では、これら有力国立大学の中で最も高い評価を得ている。

前回の 4 位から 2 位に浮上した東京工業大学は、上位 9 位内の国立大学中「教育充実度」で最高の評価を得たほか、「国際性」でも東北大学に次ぐ高い評価を得ている。このほか、国際教養大学が今回、順位付けられた 257 校中、「国際性」で最高の評価を得た。さらに一つ順位を上げて 4 位になった京都大学は「教育成果」で、18 位の東京医科歯科大学は「教育リソース」で、11 位の国際基督教大学は「教育充実度」でそれぞれ最高の評価を得た、などを THE は今回の特徴に挙げている。

留学生交流回復度合いで差

THE がもう一つ特徴として挙げているのが、新型コロナウイルス感染拡大によって大きな影響を受けた海外との留学生交流が回復した大学とまだ回復し切れていない大学との間に生じた評価結果の差。国際交流に力を入れていた大学の中でも、交換留学に学生の 10%以上が参加していた 27 の大学が、感染拡大前の水準の 90%まで回復している一方、回復が遅れている大学も数多い。国際教養大学のほか、東京外国語大学、神田外語大学、神戸市外国語大学、聖路加国際大学、宮崎国際大学などが順位を上げている一方、10 位から 11 位に下がった国際基督教大学のほか、京都外国語大学が 18 位下がり 97 位となった。

THE 日本大学ランキング2025【分野別順位】（20位まで抜粋）

※東京工業大学と東京医科歯科大学は、2024年10月、東京科学大学として統合されました

教育リソース Resources			教育充実度 Engagement			教育成果 Outcomes			国際性 Environment		
2025	2023	大学名	2025	2023	大学名	2025	2023	大学名	2025	2023	大学名
1	1	東京医科歯科大学	1	1	国際基督教大学	1	1	京都大学	1	12	国際教養大学
=2	4	浜松医科大学	2	2	国際教養大学	2	4	九州大学	2	1	立命館アジア太平洋大学
=2	2	東京大学	3	3	立命館アジア太平洋大学	3	6	北海道大学	3	2	国際基督教大学
4	3	京都府立医科大学	4	6	東京工業大学	4	2	東北大学	4	3	大阪女学院大学
=5	NR	奈良県立医科大学	5	4	一橋大学	5	3	名古屋大学	5	4	関西外国語大学
=5	7	東京医科大学	6	10	九州大学	6	5	大阪大学	6	5	宮崎国際大学
7	5	東北大学	7	7	東京大学	7	8	東京工業大学	7	8	上智大学
8	6	京都大学	8	9	東北大学	=8	=9	慶應義塾大学	8	6	創価大学
9	10	慶知医科大学	=9	5	神田外国語大学	=8	7	東京大学	9	10	福岡女子大学
10	=11	日本医科大学	=9	12	筑波大学	10	=9	早稲田大学	10	7	京都外国語大学
11	8	滋賀医科大学	=11	=13	北海道大学	11	11	筑波大学	11	17	長崎外国語大学
12	9	和歌山県立医科大学	=11	8	東京外国語大学	12	12	神戸大学	12	11	東北大学
13	16	東京慈恵会医科大学	13	11	大阪大学	13	13	広島大学	13	14	東京外国語大学
=14	15	大阪大学	14	22	名古屋大学	14	14	一橋大学	14	25	会津大学
=14	13	東京工業大学	15	=13	上智大学	15	17	千葉大学	15	15	名古屋商科大学
16	17	名古屋大学	16	16	広島大学	16	21	横浜国立大学	16	16	神戸市外国語大学
17	=11	札幌医科大学	17	17	立教大学	17	15	東京理科大学	17	23	東京工業大学
18	=18	産業医科大学	18	19	早稲田大学	18	19	大阪公立大学	18	24	神田外国語大学
19	14	福島県立医科大学	19	20	明治大学	19	16	国際教養大学	19	9	薩摩大学
20	=18	九州大学	=20	=29	金沢工業大学	20	18	熊本大学	20	18	一橋大学
			=20	18	京都大学						

（ベネッセコーポレーション『THE 日本大学ランキング 2025』発表）から：＝は同順位、NR は前回、2023 年のランキングで順位外を示す）

高校教員、企業人事担当者の評価も採用

THE の「世界大学ランキング」の評価法は「教育環境」（評価比重 29.5%）、「研究環境」（同 29%）、「研究の質」（同 30%）、「国際性」（同 7.5%）、「企業からの収入・研究を引用した特許数」（同 4%）の 5 つを評価指標としている。一方、「日本大学ランキング」は研究に絞った指標がないことに加え、配点比率も大きく異なる。「学生一人当たりの資金」、「学生一人当たりの教員比率」、「教員一人当たりの論文数」、「大学合格者の学力」、「教員一人当たりの競争的資金獲得数」で評価する「教育リソース」に、34%という最も高い配点比率が割り振られている。

次いで重視されている「教育充実度」（配点比率 30%）にも、「世界大学ランキング」にはない評価法が採られている。高校の進路指導教員から、世界最高水準の教育を行っていると思う大学と学生の能力開発に最も優れていると思う大学を挙げてもらい、学生からは、実際に入学した後で受けた教育、さらに教員との交流や学生同士の交流などに対する印象を問う。こうした二つの調査を基に大学の授業や教員の指導の充実度を評価している。

三つ目の指標である「教育成果」には、上場・非上場企業の人事担当者から自社の社員の評価などからの確な教育をしていると評価する大学名を挙げてもらうという手法が採られている。これもベネッセグループの協力によって可能になった評価手法で「世界大学ラ

ンキング」にはない。これら三つの指標による教育だけの配点比率で全体の 80%を占める。

残る四つ目の指標である「国際性」（配点比率 20%）も、「世界大学ランキング」の配点比率 7.5%に比べるとはるかに高い。さらに「外国人学生比率」、「外国人教員比率」の他に、「日本人学生の留学比率」、「外国語で行われている講座の比率」という「世界大学ランキング」にはない二つの評価指標が採り入れられている。

THE 日本大学ランキング 2025【ランキング指標】

分野 (Pillars)	項目 (Metrics)	%	
教育リソース Resources	学生一人あたりの資金	8	34
	学生一人あたりの教員比率	8	
	教員一人あたりの論文数	7	
	大学合格者の学力	6	
	教員一人あたりの競争的資金獲得数	5	
教育充実度 Engagement	学生調査：教員・学生の交流、協働学習の機会	6	30
	学生調査：授業・指導の充実度	6	
	学生調査：大学の推奨度	6	
	高校教員の評判調査：グローバル人材育成の重視	6	
	高校教員の評判調査：入学後の能力伸長	6	
教育成果 Outcomes	企業人事の評判調査	8	16
	研究者の評判調査	8	
国際性 Environment	外国人学生比率	5	20
	外国人教員比率	5	
	日本人学生の留学比率	5	
	外国語で行われている講座の比率	5	

(ベネッセコーポレーション「『THE 日本大学ランキング 2025』発表」から)

日文 小岩井忠道（科学記者）

関連サイト

Times Higher Education (THE) [Japan University Rankings 2025](#)
[「THE 日本大学ランキング 2025」発表 | 株式会社ベネッセコーポレーションのプレスリリース](#)
Times Higher Education (THE) [World University Rankings 2025](#)
[QS World University Rankings 2025: Top Global Universities](#)

関連記事

2024 年 10 月 16 日 [THE 发布世界大学排名 2025：东京大学上升 1 位排名第 28、京都大学排名第 55](#)

2024 年 06 月 11 日 [QS 最新世界大学排名，日本的大学排名继续下滑，东京大学排到第 32 位](#)

2023 年 04 月 04 日 [2023 年 THE 日本大学排名出炉，东北大学连续四年蝉联榜首](#)

2022 年 04 月 05 日 [《泰晤士高等教育》发布日本大学排名：东北大学继续蝉联榜首，东京大学位居第二，大阪大学和东京工业大学并列第三](#)

2021 年 04 月 01 日 [《泰晤士高等教育》发布日本大学排名：东北大学蝉联第一，东工大首次升至第二](#)

2020 年 03 月 31 日 [《泰晤士高等教育》发布日本大学排名：东北大学登上榜首，东工大升至第三](#)